

世界寒蘭展

日本・中国・台湾 香り立つ美の極点

カンラン (*Cymbidium kanran* Makino) は、高知県を代表する植物のひとつで、寒さの訪れとともに開花を迎えることから「寒蘭」と呼ばれています。牧野富太郎博士が1902年に東京の小石川植物園で栽培されたものを基準に命名した植物です。国内では高知県を中心に西南日本に分布するほか、中国や台湾にも分布しており、草姿や香りが良いことから観賞の対象として熱心な愛好家に栽培されています。「世界寒蘭展」では、国内各産地の代表的な品種や中国・台湾産のカンランを展示するとともに、カンランの魅力と楽しみ方をご紹介します。



世界寒蘭展の見どころ

土佐寒蘭品評会

高知県の寒蘭愛好会の協力を得て、愛好家選りすぐりの土佐寒蘭を古典的な銘品から最新の品種まで約100鉢展示します。

カンランの分布や歴史

国内の主要な産地の土佐、紀州、薩摩、日向のほか、中国・台湾のカンランを産地別に展示し、解説します。カンランの歴史や観賞の作法なども詳しくご紹介します。

Exhibition guide

世界寒蘭展展示ガイド

12月3日(土)・4日(日)・10日(土)・11日(日)

13:30~

[集合場所] 会場入口周辺

[定員] 20名

お気軽に
ご参加
ください

講演会・関連教室

Seminar

◆「中国に分布するカンラン」講演会

中国・南昌大学教授、カンラン研究家の楊柏云博士による講演会を開催します。中国におけるさまざまなランについての現状を、写真などの資料と共にご紹介します。またとない機会をお見逃しなく。



中国・南昌大学教授
楊柏云博士

[日時] 11月26日(土) 14:00~16:00

[場所] 本館 アトリエ実習室 [定員] 30名

◆初心者のためのカンランづくり

植え替えから世話の仕方、観賞のポイントまで実演を交えながら分かりやすく解説します。

参加者にはカンランをひと鉢プレゼント!

[日時] 11月27日(日) 14:00~16:00

[場所] 本館 アトリエ実習室 [定員] 30名

[申し込み] 10月5日(水) 9:00~

ホームページ、FAXまたは入園窓口にて受付。

※電話での受け付けはしておりませんので、あらかじめご了承ください。

要予約

関連イベント [会場] 本館 映像ホール

Side Event

	● 音楽演奏 11:00~・13:00~2回演奏	● お茶を味わう 10:30~15:00 先着順
12月3日(土)・4日(日)	手作り弦楽器による中国楽曲の演奏 [出演] 森音(モリーネ)	蘭の香りを思わせる本格ウーロン茶 [協力] バンブー茶館(1杯300円~)
12月10日(土)・11日(日)	和の風情ただよう琴の演奏 [出演] 葉風会高知支部「華の会」	気軽な立礼式 ^{りょうれい} で味わうお抹茶と和菓子 [協力] 表千家流 山崎グループ(1回300円)

※金額表記のないものはすべて参加無料(別途入園料必要)です。※「初心者のためのカンランづくり」以外は、すべて予約不要です。

